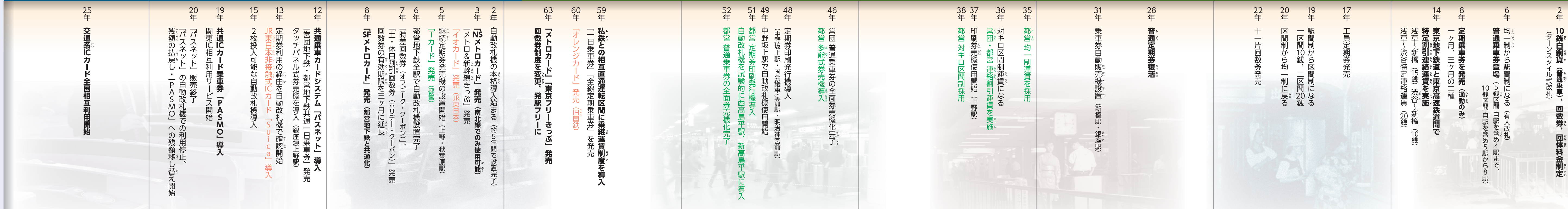
東京の地下鉄における乗車券年表

乗車券と出改札のあゆみ



昭和

2年 **10銭白銅貨（普通乗車）、回数券、団体料金制定**（ターンスタイル式改札）

6年 均一制から駅間制になる（有人改札）
普通乗車券登場（5銭区間 自駅を含め4駅まで、10銭区間 自駅を含め5駅から8駅）

8年 **定期乗車券を発売（通勤のみ）**
一ヶ月、三ヶ月の二種

14年 **東京地下鉄道と東京高速鉄道間で特定割引連絡運賃を実施**
浅草～新橋（15銭） 渋谷～新橋（10銭）
浅草～渋谷特定連絡運賃（20銭）

17年 工員定期券発売

19年 駅間制から区間制になる
一区間10銭、二区間20銭

20年 区間制から均一制に戻る

22年 十一片回数券発売

28年 **普通定期券復活**

31年 乗車券自動販売機設置（新橋駅・銀座駅）

35年 都営 均一制運賃を採用

36年 対キロ区間制運賃になる
営団・都営 連絡割引運賃を実施

37年 印刷券売機使用開始（上野駅）

38年 都営 対キロ区間制採用

46年 営団 普通乗車券の全面券売機化完了
都営 多能式券売機導入

48年 定期券印刷発行機導入
（中野坂上駅・国会議事堂前駅・明治神宮前駅）

49年 中野坂上駅で自動改札機使用開始

51年 都営 定期券印刷発行機導入
自動改札機を試験的に西高島平駅、新高島平駅に導入

52年 都営 普通乗車券の全面券売機化完了

59年 **私鉄との相互直通運転区間に乗継運賃制度を導入**
「一日乗車券」「全線定期乗車券」を発売

60年 「オレンジカード」発売（旧国鉄）

63年 **「メトロカード」「東京フリーきっぷ」発売**
回数券制度を変更、発駅フリーに

平成

2年 自動改札機の本格導入始まる（約5年間で設置完了）

3年 **「NSメトロカード」発売（南北線でのみ使用可能）**
「メトロ&新幹線きっぷ」発売
「イオカード」発売（JR東日本）

5年 継続定期券発売機の設置開始（上野・秋葉原駅）
「Tカード」発売（都営）

6年 都営地下鉄全駅で自動改札機設置完了

7年 「時差回数券（オフピーク・クーポン）」、「土・休日割引回数券（ホリデー・クーポン）」発売
回数券の有効期限を三ヶ月に延長

8年 **『SFメトロカード』発売（都営地下鉄と共通化）**

12年 **共通乗車カードシステム「パスネット」導入**
「営団地下鉄・都営地下鉄共通一日乗車券」発売
タッチパネル式券売機を導入（銀座線上野駅）

13年 定期券利用の経由を自動改札機で確認開始
JR東日本非接触式ICカード「Suica」導入

15年 2枚投入可能な自動改札機導入

19年 **共通ICカード乗車券「PASMO」導入**
関東IC相互利用サービス開始

20年 「パスネット」販売終了
「パスネット」の自動改札機での利用停止、残額の払戻し・「PASMO」への残額移し替え開始

25年 **交通系ICカード全国相互利用開始**

乗車券
10銭白銅貨
普通乗車券
磁気式乗車券
メトロカード
NSメトロカード
都営 Tカード
SFメトロカード
パスネット
ICカード「PASMO」
ICカード全国相互利用

改札
ターンスタイル式
有人改札
自動改札使用開始
自動改札機の本格導入

運賃
均一制
駅間制
区間制
均一制
線別均一制
対キロ区間制
都営 線別均一制
都営 対キロ区間制

地下鉄開業

昭和

2年 **東京地下鉄道開業**（上野～浅草間）

9年 東京地下鉄道全線開業（浅草～新橋間）

13年 **東京高速鉄道開業**（虎ノ門～青山六丁目間）

14年 東京高速鉄道全線開業（新橋～渋谷間）
東京地下鉄道と東京高速鉄道が直通運転を開始（浅草～渋谷間）

16年 **帝都高速度交通営団設立**
浅草～渋谷間を営団の路線として営業を開始

28年 営団地下鉄の路線名称を正式に決定
浅草～渋谷間を「銀座線」、池袋～新宿間を「丸ノ内線」に呼称決定

29年 **丸ノ内線開業**（池袋～御茶ノ水間）

34年 丸ノ内線全線開業（池袋～新宿間）

35年 **浅草線開業**（押上～浅草橋間）、京成電鉄と相互直通運転開始

36年 **荻窪線開業**（新宿～新中野、中野坂上～中野富士見町間）
日比谷線開業（南千住～仲御徒町間）

37年 日比谷線 東武伊勢崎線と相互直通運転を開始

39年 日比谷線全線開業（北千住～中目黒間）
日比谷線 東急東横線と相互直通運転を開始
東西線開業（高田馬場～九段下間）

41年 東西線 国鉄（現JR）中央線と相互直通運転を開始

43年 **三田線開業**（志村～巣鴨間）

44年 東西線全線開業（中野～西船橋間）
東西線 国鉄（現JR）総武線と直通運転を開始
千代田線開業（北千住～大手町間）

46年 千代田線 国鉄（現JR）常磐線と相互直通運転を開始

47年 荻窪線の名称廃止、丸ノ内線に統一
東西線 国鉄（現JR）総武線と相互直通運転を開始

49年 **有楽町線開業**（池袋～銀座一丁目間）

52年 **地下鉄開業五〇周年**

53年 千代田線全線開業（綾瀬～代々木上原間）
千代田線 小田急小田原線と相互直通運転を開始
半蔵門線開業（渋谷～青山一丁目間）
半蔵門線 東急新玉川線（田園都市線）と直通運転を開始
新宿線開業（岩本町～東大島間）

55年 新宿線 京王線と相互直通運転開始

58年 有楽町線 西武有楽町線と直通運転を開始

61年 地下鉄博物館オープン

62年 有楽町線 東武東上線と相互直通運転を開始

63年 有楽町線全線開業（和光市～新木場間）

平成

3年 **南北線開業**（駒込～赤羽岩淵間）
大江戸線開業（練馬～光が丘間）
千代田線 小田急線と土曜日・休日直通運転を開始

8年 東西線 東葉高速鉄道線と相互直通運転を開始

10年 有楽町線 西武池袋線と相互直通運転を開始

12年 南北線全線開業（目黒～赤羽岩淵間）
南北線 三田線・東急目黒線と相互直通運転を開始
千代田線 小田急多摩線と直通運転を開始

13年 南北線 埼玉高速鉄道線と相互直通運転を開始

15年 半蔵門線全線開業（水天宮前～押上間）
半蔵門線 東武伊勢崎線・日光線と相互直通運転を開始

16年 **東京地下鉄株式会社設立**

20年 小田急特急ロマンスカーMSEが千代田線へ乗入れ、小田急線・箱根登山鉄道線と直通運転を開始
副都心線全線開業（和光市～渋谷間）
副都心線 東武東上線・西武有楽町線・西武池袋線と相互直通運転を開始

25年 副都心線 東急東横線・みなとみらい線と相互直通運転開始

1927　1940　1950　1960　1970　1980　1990　2000　2010

世の中の出来事

昭和

4年 ニューヨーク株式市場大暴落

8年 日本、国際連盟脱退

12年 日中戦争勃発

13年 国家総動員法公布
陸上交通事業調整法公布

14年 第二次世界大戦勃発

16年 太平洋戦争勃発

18年 東京市と東京府がひとつになり東京都誕生

20年 太平洋戦争終戦

21年 日本国憲法公布

22年 東京都が23区制に

25年 首都建設法公布

26年 サンフランシスコ講和条約調印

28年 NHKテレビ本放送開始

31年 東海道本線 東京～大阪間電化完成

33年 ヨーロッパ経済共同体（EEC）発足
特急こだま（東京～大阪～神戸）運転開始

34年 東海道新幹線起工式

36年 ソ連、世界初の有人宇宙飛行

37年 東京都の常住人口1000万人突破
首都高速1号線開業

39年 東海道新幹線（東京～新大阪）間開通
東京オリンピック開催

41年 日本の総人口1億人突破

43年 初の超高層ビル「霞が関ビル」完成

44年 アポロ11号月面着陸

46年 ドルショック

47年 札幌オリンピック開催
沖縄返還
日中国交正常化
都電 荒川線を除く5系統廃止

48年 石油危機

53年 新東京国際空港（成田空港） 開港

55年 イラン・イラク戦争勃発

56年 スペースシャトル初飛行

57年 東北新幹線 大宮～盛岡間開業
上越新幹線 大宮～新潟間開業

60年 つくば科学万博開催

61年 鉄道事業法公布

62年 国鉄 分割民営化

63年 青函トンネル開業
瀬戸大橋開通

平成

元年 ベルリンの壁崩壊

3年 東北・上越新幹線 東京～上野間開業
ソ連崩壊

7年 阪神・淡路大震災

10年 長野オリンピック開催

11年 EU単一通貨ユーロ導入

13年 アメリカで9・11同時多発テロ発生

14年 小柴昌俊氏、田中耕一氏がノーベル賞受賞
東北新幹線 盛岡～八戸間開業

16年 九州新幹線 新八代～鹿児島中央間開業
インドネシアのスマトラ島沖で大地震

20年 リーマンショックで世界同時株安に

22年 小惑星探査機「はやぶさ」が7年ぶり帰還

23年 東日本大震災

24年 東京スカイツリー開業
NASA無人探査機が火星に着陸
山中伸弥氏がノーベル生物学・医学賞受賞

25年 富士山が世界文化遺産に決定

26年 赤崎勇氏、天野浩氏、中村修二氏がノーベル物理学賞受賞

27年 大村智氏、梶田隆章氏がノーベル賞受賞
マイナンバー制度スタート
北陸新幹線 長野ー金沢間開業

出典：
・東京都交通局80年史
・東京都交通局100年史
・営団地下鉄50年史
・地下鉄運輸50年史
・帝都高速度交通営団史